

2013年度北里大学英語

解答

I

問1

- (1) ④
- (2) ①
- (3) ③
- (4) ②
- (5) ①

II

- (16) ②
- (17) ①
- (18) ③
- (19) ④
- (20) ②

(32) ④

(33) ③

(34) ⑤

(35) ⑤

(36) ④

V

(ア)

(37) ③

(38) ⑧

(イ)

(39) ⑦

(40) ④

(ウ)

(41) ⑥

(42) ①

III

- (21) ①
- (22) ②
- (23) ②
- (24) ⑤
- (25) ③
- (26) ②
- (27) ⑤
- (28) ①
- (29) ②
- (30) ④

IV

(31) ③

問2

- (6) ①
- (7) ⑤
- (8) ③
- (9) ①
- (10) ④

問3

- (11) ④
- (12) ⑤
- (13) ③
- (14) ②
- (15) ⑤

I

和訳

異性のことをよく知っている人なら誰でも、時々、男と女は違う惑星から来たと思える
とあなたに語るだろう。その性別によって、お互いとても異なったふうに考えるようにた
びたび思える。しかしながら、最近まで、これらの違いは2つのことによって引き起こさ

れると研究者たちは考えていた。男性と女性に、ある一定のやり方で行動するように促している社会的な圧力と、二つ目はホルモン、—— それは、脳を含めた体の異なる部分に何をするのかを伝える化学的シグナルのようである。研究者たちは脳自体が違いをもたらすとは考えていなかった、—— 反対に脳の構造は男女共にほとんど同じであると考えていた。面白いことに、しかし、新しい研究はこれらの仮説に疑いを投げかけている。つまり、以前真剣に考察されていなかったある 3 番目の要因があるかもしれない。研究によって男性女性の脳は構造上たくさんの違いがあるということが現在明らかになってきている。またどうのように様々な部分が結合されているのか、ニューロン間にメッセージを伝える化学物質においても違いがある。このことのすべては、人間の脳のたった 1 種類ではなくて、2 種類であると示唆している。

これは神経科学者にちょっとした頭痛を与えている。なぜならば脳について我々が知っていることのほとんどは、オス動物と人間男性の研究からきているからである。一般的に、神経科学者は研究する際、女性を使うことを避ける。これは、その結果を解釈するのをより複雑にさせる女性ホルモンの毎月の増減があるからである。もしこれらの研究から推察されてきたことの小さな部分でさえも女性に当てはまらないのであれば、研究の大部分が間違っていることもありうるだろう。

脳の構造において男女の違いは現在明らかになりつつある。過去には、男性と女性におけるわずかに異なっていると長い間知られてきた唯一の構造は、視床下部であった。それは食物摂取を調節することのような基本的人間の本能をコントロールすることを助ける。しかし、新しいテクノロジーの助けをかりて、科学者は他の違いを発見した。第一に、女性の脳内の構造体の多くの相対的なサイズは、男性のそれとは異なっている。2001 年にハーバードメディカルスクールのジル・ゴールドスタインは同僚たちと 45 人の健康な男女の脳の各部位を測定し、比較した。感情を制御する辺縁皮質と同じく、意思決定と問題解決機能を保持する為に置かれた、前頭葉は女性の場合、比較的大きいということを彼らは発見した。他の研究では、短期記憶や空間ナビゲーションに関わる海馬は女性の場合比較的大きめであるとわかった、—— 地図を読むのが苦手という女性に対するイメージを考えると、意外かもしれない。男性において比較的大きい部分に、感覚器官からのシグナルの処理を行い、そして空間知覚に関連している前頂葉皮質と、感情や社会的な行動を制御している扁桃体が含まれている。

カリフォルニア大学のアーバイン校の神経生物学者、ラリーキャハルは、ある状況において、異なる性別の人々は、同じ脳構造を異なったように使う。脳をイメージする実験において、彼は以前見せておいたイメージを思い出すように男女のグループに求めた。これらのイメージは、強い感情的な反応を生み出すという理由で選ばれた。男性も女性もそのタスクを完成する為に常に扁桃体を使った。しかしながら、男性はその扁桃体の右側を、一方女性は左側を使った。その上、それぞれのグループはイメージの異なった面を記憶していた。男性は状況の主な要点を覚えていたのに対し、その女性はその詳細に集中してい

た。これは男女が違った方法で感情的な出来事からの情報を処理することを示唆している。

研究はまた、痛みを抑える脳回路も男女で異なっているかもしれないと示唆している。実際、たくさんの研究では、—— すべてではないが、—— 女性は男性よりも痛みを経験すると示唆している。以前、医師たちは、鎮痛剤によって男性と女性で異なる効果があると気が付いた。例えば、ナルブフィン[®]は男性よりも女性によく効く。実際、それは男性において痛みが増す場合があるのだ！他の鎮痛剤は男性によく効くように思われる。従って、鎮痛剤がどのように作用するかについての理解が深まるにつれて、将来、女性の為により効果的な鎮痛剤を作り出すことができるかもしれない。しかしながら、薬の開発はとても費用がかかるので、これが財政的に価値があるかどうかを示すには更なる研究を待たなくてはならないだろう。

男女の差が存在するもう 1 つの分野は、心の健康である。例えば、女性は男性よりも 2 倍の頻度でうつ病を患う。そして女性の脳は、セロトニン、—— うつ病に繋がっている神経伝達物質であるが、その半分を一般的に作り出している。スウェーデン、ストックホルムのカロリンスカ研究所のアンナレナ・ノードストロームによる最近の発見では、健康な女性は、男性よりも、最も一般的なタイプのセロトニンのレセプター（受容体）を多く持つが、セロトニンを循環させるのに必要とされているセロトニン輸送体がより少ない。こいういシステムの種類が違うものが、女性たちをよりうつ病にさせやすいということは、まだ証明されていない。しかし男女間の輸送体の違いは、とりわけ興味深いと、ノードストロームは指摘している。なぜならば、輸送体はプロザックのような抗鬱剤が働きかける場所であるからだ。そして女性がセロトニン以外の神経伝達物質に効く抗鬱剤よりも、そのような薬（プロザック）によりよく反応するという証拠があるからである。

男性はうつ病になりにくいかもしれないが、これは他の問題によってバランスが保たれている。男の子は女の子よりも、自閉症、トゥレット症候群、失読症、吃音症、注意欠陥障害、そして若年発症統合失調症のような脳組織に影響を与える広い範囲の病気の診断を受ける可能性が高い。そういうわけで、1 つの性を念頭に入れて、薬を作ることへの新しいアプローチは、男性にも恩恵を与えるかもしれない。重ねて、我々は更なる研究を待たなくてはならない。

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

- at times = sometimes
- differently ⇔ similarly
- in certain way 「ある一定のやり方で」
- encourage 人 to do 「人に～するよう促す」
- cast doubt on something = suggest something that makes people doubt something or think that somebody is less honest, good, etc
- assumption 「仮説」

- there may be ~ 「～が存在するのかもしれない」
- reveal = disclose = to make something known to somebody
- link = connect
- the chemicals that transmit message between neurons 「ニューロン間にメッセージを伝える化学物質」
- neuron = a cell that carries information within the brain and between the brain and other parts of the body ; nerve cell 「神経細胞」
- neuroscientist 「神経科学者」
- monthly 「毎月の, 月一回の, 一ヶ月続く」
- ups and downs 「起伏, 浮き沈み」
- a huge body of research 「研究の大部分」 *body = main part of something
- regulate food intake 「食物摂取を調節する」
- the relative size of many the structures 「その構造体の多くの相対的なサイズ」
- brain regions 「脳の各部位」
- house something = keep something
- decision-making 「意思決定」
- involved in ~ 「～に関連している」
- spatial navigation 「空間ナビゲーション」
- surprisingly 「意外にも」
- sensory organ 「感覚器官」
- spatial perception 「空間知覚」
- complete the task 「そのタスクを完成させる」
- what's more 「その上」
- gist of something = main or general meaning of something
- brain circuits 「脳の回路」
- suppress pain 「痛みを抑える」
- painkiller 「鎮痛剤」
- appear to do 「～と思われる」
- gender difference 「男女の差」
- mental health 「心の健康」
- suffer from depression 「うつ病を患う」
- twice as often as ~ 「～よりも 2 倍の頻度で」
- typically 「一般的に」
- half as much 「半分」
- healthy women have more of the most common type of serotonin receptor than men but fewer serotonin transporters, which are needed to recycle serotonin. 「健康な女性

は、男性よりももっとも一般的なセロトニン（うつ病と関連しているホルモン）のレセプターのタイプを多く持っているが、セロトニンを循環させる為に必要なセロトニン輸送体が、男性よりも少ない」＊つまり、男性はセロトニンを速く運ぶことができるが、女性は速く運べない→だからうつ病になりやすいという仮説を述べている

- variation of something = a change, especially in the amount or level of something
- set-up = a way of organizing something ; a system
- make 人 more prone to depression 「人をより憂鬱させる傾向がある」
- antidepressant 「抗鬱剤」
- This is where antidepressant like Prozac act 「これはプロザックのような抗鬱剤が効くところ」
- Prozac 「セロトニンに作用する抗うつ剤」 ＊→女性のほうが効くと考えられる
- women respond better to such drugs 「女性はそのような薬（プロザック）によりよく反応する」
- antidepressants that act on neurotransmitters other than serotonin 「セロトニン以外の神経伝達物質に効く抗鬱剤」
- balanced by ~ 「～によってバランス（調和）が保たれている」
- be diagnosed with ~ 「～と診断される」
- with ~ in mind 「～を念頭において、～を考慮に入れて」

問1 (1) ④

「反対に脳の構造は男女共にほとんど同じであると考えていた」という前文に対し、「新しい研究はこれらの仮説に疑いを投げかけている」と続くので、逆接が入る。カンマの間に挿入的に入ることから、副詞である **though** が適切である。**but** は接続詞の為、不可。

(2) ①

「これは、その結果を解釈するのをより複雑にさせる女性ホルモンの毎月の増減があるからである」という理由を述べているのだから、**This was because** が適切である。一方、**This was why** は「こういう理由で～である」となるので注意する。

(3) ③

perhaps surprisingly, given women's reputation as poor map readers 「地図を読むのが苦手という女性に対するイメージを考えると驚くべきことかもしれない」接続詞 **given** 「～と仮定すると、～と考えると」が適切である。

○ **in case** 「～するといけないから」、○ **provided = if** 「もし～ならば」、○ **supposedly** 「多分、おそらく」

(4) ②

of+抽象名詞で形容詞的な働きをしている。are **of** particular interest = are particularly interesting 「とりわけ興味深い」 e.g. of value = valuable, of importance = important

(5) ①

a new approach to designing medicines, with one gender in mind, may also **benefit** males in the future 「1つの性を念頭に入れて、薬を作ることへの新しいアプローチは、将来男性にもまた恩恵を与えるかもしれない」という意味である。女性向けの鎮痛剤の話に続き、男性の精神疾患に関する新薬の可能性を述べていると考える。

○corrupt「腐敗させる」、○disguise「変装させる」、○endanger「危うくする」、○frustrate「失望感を抱かせる」

問2 (6) ①

what has been **inferred** from these studies 「これらの研究から推定されてきた」
gather にも「推測する」という意味がある。e.g. You're self-employed, I gather. 「あなたは自営業であると、思います」、From what I can gather, there's been some kind of problem. 「私が推察できるところでは、何か問題がありました」

○infer「推察する」、○inhibited「抑制された」、○neglected「無視された」

(7) ⑤

differ **slightly** 「わずかに異なる」

○a great deal「多くのこと」、○by no means「決して～ではない」、○extremely「極めて」、○significantly「著しく」、○somewhat「いくらか」

(8) ③

consistently used the amygdala 「常に扁桃体を使った」

○consistently = always the same, ○contradictorily「矛盾した」、○rarely「めったに～しない」、○regularly「規則どおりに」、○roughly「おおよそ」、○unpredictably「予測できないほどの」

(9) ①

the **gist** of the situation 「その状況の主な要点」

○gist = main or general meaning of something, ○essence「本質」、○fault「過失」、○nonsense「無意味な言葉」、○positive「前向きな」、○trivia「取るに足りないこと」

(10) ⑤

will be **financially worthwhile** 「財政的に価値があるだろう」

○ethical 「倫理の」、○harmless 「有害な」、○nutritious 「栄養の」、○profitable 「利益になる」、○therapeutic 「癒す力のある、治療の」

問3 (11) ④

「このテキストによれば、空腹感を与える脳の部分は～である可能性が高い」

第3段落第2文 the hypothalamus, which helps to control basic human instincts より、

④「視床下部」が正解である。

○amygdala 「扁桃体」、○frontal lobe 「前葉体」、○hippocampus 「海馬」、○parietal cortex 「頭頂葉皮質」

(12) ⑤

「ハーバードメディカルスクールのジル・ゴールドスタインは、～を発見した」

①「行動における男女の違いは、主に社会的な圧力とホルモンから引き起こされた」

②「脳研究に女性を加えることは予期していない問題を引き起こすだろう」

③「男性と女性は、扁桃体の反対側を用いて、異なる方法で情報を処理している」

④「女性は、ある脳の化学物質の不足により、男性と比べて2倍の頻度で頭痛を被るように見えた」

⑤「脳内部の構造のサイズにおいて男女間で違いがある」第3文第5・6文に述べられている。

○include ~ in 「に～を加える」、○by means of ~ 「～の手段によって」、○appear to do 「～するように見える」

(13) ③

「このテキストによれば、真実は～である」

①「脳の研究は、昔からオスメス両方に対して行われてきた」

②「ナルブフィン、女性よりも男性により効果的に痛みを緩和する」

③「男性と女性は、すべて鎮痛剤によって同じように効果を与えるわけではない」第5段落第3～4文に述べられている。

④「研究者は、男性と女性は痛みを阻止する為に同じ回路を使うことを示唆している」

⑤「将来、特に女性にとって作られた鎮痛剤は絶対に存在しないだろう」

○relieve pain 「痛みを緩和する」

(14) ②

「このテキストによれば、真実でないものは～である」

- ①「女性は男性よりもうつ病を経験しやすいようだ」第6段落第2文に一致する。
 - ②「男性と比べて、女性はセロトニン輸送体とセロトニン受容体を多く持つ」第6段落第3文に不一致。
 - ③「男の子は女の子に比べて一般的に様々な脳組織の障害を患う可能性が高い」最終段落第2文に一致する。
 - ④「男性は普通女性の2倍のセロトニンを作り出す」第6段落第2文に一致する。
 - ⑤「女性は、他の神経遺伝物質に作用する薬よりもセロトニンの調節に影響を与える薬に反応するように思える」第6段落最終文に一致する。
- a broad variety of brain-system disorder 「広い範囲の脳組織の障害」

(15) ⑤

「このテキスト全体の主旨は、～である」

- ①「神経科学者は、男性と女性の脳の上に大きな違いはないとわかった」内容的に誤りである。
 - ②「脳は異なる部位を持ち、異なる機能を果たす」男女の差について述べていないので不可。
 - ③「多くの研究者たちが女性を研究に加えると失敗してきたという理由は、理解できる」テキストに記載なし。
 - ④「ある神経科学者は、男性と女性は時々脳の同じ構造を違ったように用いるということを見つけた」第4段落だけに言及される為、不可。
 - ⑤「研究者たちは、男性と女性の脳がどのように違っているについて新しい発見をし始めた」
- understandable 「理解できる」

II

学生：「今日はありがとうございます，バートン先生」

教授：「大丈夫。私の仕事時間です。何について話したかったのですか」

学生：「先生の人類学コースで書くことになっているレポートに選んだテーマについて話したいのです。私が考えているテーマは少し変わっています」

教授：「ああ，わかっていると思いますが，それは私たちが今研究している人類学の何かしらの点で関係していることでなくてはならないです。何のテーマを考えていたのですか」

学生：「私はローマ軍が兵士の視力検査に用いた検査法について書きたかったのです」

教授：「うーん，ローマ軍が用いた視力検査？あなたは，それが人類学の授業に関係してい

ると本当に思うのですか。では、話してみてください。ローマ軍が用いた視力検査とはどんなものなのか」

学生：「ええ、それは兵士が最前線の歩兵として戦うのかそれとも前線の後方で射手として戦うのかを決める為にローマ人が用いた検査です。ローマ人の兵士は兵士として遂行する能力を決める為のある検査を受けるように要求されました。これらの検査の 1 つは星座の北斗七星の星を単に数えることでした。この検査は視力の鋭敏さを判定しました。いいですか。北斗七星のこの写真を見てください。北斗七星には 7 つの星が見えます。北斗七星の持ち手の曲がったところ星は、ミザールと呼ばれます。ミザールは連星です。よく見ると、ミザールの隣にアルコルと呼ばれる星がもう 1 つあるのです。もしアルコルを見るのに、ローマの兵士の視力が十分良かったならば、射手として戦うことができます。もしアルコルを見ることができなければ、前線で歩兵として戦わなければならなかったのです」

教授：「それでは、この視力検査はミザールの隣のアルコルを見ることができる兵士の能力に基づいていたのですね」

学生：「はい、その通りです」

教授：「では、それはとてもおもしろいですが、わたしはそれが人類学クラスの題材に関係しているとは確信できません。えーと、このように言わせてください。どのように関連付けるのですか」

学生：「私は、それを『適者生存』の考えと関連付けます」

教授：「うーん、おもしろいですね、しかしどうやってあなたはこの概念にそれを関連付けるのでしょうか。適者生存というのは、最も強い人、または何か他の身体的または精神的強みを持っている人々は生き残る可能性がより強いだろうという考えに関係があります」

学生：「ええ、この視力検査はローマ人だけでなく、数百年の間他のグループ（民族など）によっても用いられました。興味深いポイントは、時間と共に、だんだん多くの人がこの検査を通過するようになってきて、時間と共により多くの人々がこの検査を通過できてきたという事実が、適者生存に起因すると考えられてきたことです。この検査に合格したものはより長く生存する可能性が高かったということは、ローマの兵士に関しては確かな事実でした」

教授：「それで、それはどうしてそうなるのですか。なぜ、この検査に合格したローマの兵士はより長く生き残る可能性が高くなったのですか」

学生：「えーと、視力が良い兵士は、直接敵に接触しませんでした。視力の悪い兵士は前線に送られ、たいていの場合、敵に殺されました。射手は生存の可能性が高くなり、子供の父親となる高い可能性を持ちました。そしてその子供も検査で不合格となる人々よりも良い視力を持つ傾向があります。これが適者生存の概念を支持するものです」

教授：「うーん。これは面白い考えですね。あなたがレポートで適者生存の考えに注意を向けて、その概念を支持する為の視力検査のこの例を用いる限りは、きっと内容の充実したレポートになりそうですね」

学生：「それではがんばります。ありがとうございます，バートン先生」

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

- eyesight 「視力」
- foot soldiers on the front lines 「最前線の歩兵」
- behind the front lines 「前線の後ろ」
- undergo a test 「テストを受ける」
- the handle 「持ち手」
- survival of the fittest 「適者生存」
- have to do with ~ 「関係がある」
- physical or mental advantage 「身体的または精神的な強み」
- over time 「時間と共に」
- be attributed to ~ 「～に起因する」 e.g. My success is attributed to my parent's love.
「私の成功は両親のおかげによるものである」
- in direct enemy contact 「直接敵に接している」
- more often than not 「たいていの場合」
- fail the test 「その検査で不合格となる」
- concentrate on ~ 「～に注意を向ける」
- a solid paper 「内容の充実したレポート」
- That's what I'll do then. = That is the thing I'll do then. 「それは私のこれからとして
いることです」 → 「それでは頑張ります」

(16) ②

学生の第 2 発言から，②「あるこだわりのテーマの適正を話し合う為」が適切である。
○suitability 「適正」

(17) ①

教授の第 1 発言から，①「彼女はちょうど今なら話をするのに都合がよいとその学生に断言する」が適切である。
○assure 「保証する」，○embarrassed 「恥ずかしい」

(18) ③

学生の第 3・4 発言から，④「ある兵士の役割を決定する方法」が適切である。
○astronomy 「天文学」

(19) ④

「ローマ人の視力検査から起こり得る結果をもっとも表わしている文」を選ぶ。学生の手 4 発言から、④「兵士はとても危険な位置で、または危険の少ない位置から戦うことになるだろう」が適切である。

(20) ②

『適者生存』という用語は、生徒が説明している検査と、どのように関連付けているのか」という質問である。学生の手 8 発言から、②「視力の良い兵士は生き残り、この身体的利点（強み）を彼らの子孫に伝える可能性が高いだろう」が、適切である。
○pass on ~ to their offspring 「彼らの子孫に～を伝える」

III

(21) ①

「幅広く様々な食品を食べることは、体にいいというのは言うまでもない」
○It goes without saying ~ 「～であることは言うまでもない」

(22) ②

「その朝、ケンはお気に入りの靴がどこにあるのかわからなかった。なぜならば彼の犬が裏庭にもって行ってしまったからである」
過去形の 2 ステップになっているので、過去完了にするとよい。
○backyard 「裏庭」

(23) ②

「我々の会社は、それを使いたい人なら誰でもこのソフトウェアを与えると決定した」
give 物 to 人の構文である。

(24) ⑤

「体内の病気の存在を調べる最も効果的で安価な方法の 1 つは、血液検査による方法である」
○by testing the blood 「血液検査によって」

(25) ③

「船が沈んだところの深度の為に、大西洋の海底からタイタニックを引き上げる試みは実

行に移すことができないと考えられている」

○attempt to do 「～しようと試みる」, ○unfeasible 「実行に移すことができない」, ○the floor of the Atlantic Ocean 「大西洋の海底」

(26) ②

「ウィーンは、国連の4つの本部のうちの1つであり、残りはニューヨーク、ジュネーブ、そしてナイロビである」

意味上の主語を伴う分詞構文になっている。The others are New York, Geneva, and Nairobi.という文である。

(27) ⑤

「彼は会社を立て直す為に思いつくことすべてをやってみたが、彼の努力は無駄に終わった」

○be in vain 「無駄になる」

(28) ①

「オリンピックに参加する運動選手は、服用する薬についてかなり慎重でなくてはならない。なぜならば、一般的な鎮痛剤でさえも禁止された物質を含んでいるかもしれないからだ」

○be cautious about ～ 「～に慎重である」

(29) ②

「いったんレシピを選択して、関連ページを開いて簡単な指示に一つ一つ従うだけである」
○once 「いったん～すれば」, ○behind the times 「時代遅れ」, ○step by step 「一つ一つ、一步一步」

(30) ④

「このホテルは、20年間連続して5つ星を獲得したレストランが自慢である」

○for twenty years running 「20年間連続して」, ○boast A that ～ 「Aを～だと自慢する」

IV

(31) ③

「その新しい先生は、彼の教室の無秩序な状態に愕然とした」

○chaotic = in a state of complete disorder and confusion, ○appalled 「愕然として」, ○animated 「アニメの、生き生きした」, ○chronic 「慢性の」 ⇔ acute, ○disorderly 「無秩序な」, ○refined 「精製した」, ○suitable 「適当な」

(32) ④

「スピード感はいつも彼女をうきうきさせた」

○feel exhilarated 「うきうきする」, ○exhausted = very tired, ○frightening 「ぎょっとさせる」, ○stimulate 「刺激する」, ○urgent 「緊急の」

(33) ③

「その春の朝の壮大な美しさは、すごく印象的であった」

○splendor = grand and impressive beauty, ○breathtaking 「すごく印象的な」, ○calmness 「静けさ」, ○coldness 「寒さ」, ○magnificence 「壮大」, ○melancholy 「憂鬱」, ○sightseeing 「観光」

(34) ⑤

「古代ケルト人は、ハロウィンの夜に人の魂と幽霊が田舎を途方もなく歩いて回ると考えていた」

○roam = to walk around an area without any definite aim = wander, ○plow 「耕す」, ○rock 「揺する」, ○round 「回る、振り向く」

(35) ④

「彼らが休暇で出かけている間に、メールボックスに郵便をためるようにした」

○accumulate = gather together, ○catch up 「追いつく」, ○get lost 「道に迷う」, ○pile up 「山積みする」

(36) ④

「デンタルケアほど必要不可欠なものがこれほど多くの人にとって手の届かないというのは不公平である」

○out of reach = inaccessible 「人の手の届かない」, ○unjust 「不公平、不当」, ○vital 「必要不可欠な」, ○abnormal ⇔ normal, ○available = you can get, buy or find, ○integral = essential or fundamental

V

(ア) 37 - ③ 38 - ⑧

The concept of team medical care has arisen from the growing **realization that no one medical professional alone has sufficient skills or knowledge to properly handle a patient with complex problems.**

まず「～という認識の高まり」の部分の考えると、The growing realization that ～と表現できる。「患者を適切に取り扱う」は、properly handle a patient と表わせる。that 節内の主語は、no one medical professional alone となる。

(イ) 39 - ⑦ 40 - ④

In a medical care team, doctors need not only to exercise leadership, but also to **create an atmosphere in which other staff members feel free to give advice** to them.

「遠慮なくアドバイスしてもらえる」は、feel free to give advice と表わせる。「雰囲気の中でアドバイスしてもらえる」と考え、an atmosphere in which ～とする。「他のスタッフ」は、other staff members となる。

○feel free to do 「自由に～する」 e.g. Feel free to contact us. 「(当社まで) 遠慮なくお問い合わせ下さい」

(ウ) 41 - ⑥ 42 - ①

The success of team medical care **depends on how well it will be able to satisfy the needs of patients** and their families.

まず depends on の述語動詞が入るだろう。「要求にうまく応える」は、satisfy the needs とする。「どれほどうまく～応えられるかにかかっている」は、how well it will be able to satisfy と表現できる。

○team medical care 「チーム医療」、○needs 「要求, ニーズ」

<出題された単語・熟語・文法>

- at times = sometimes
- differently ⇔ similarly
- in certain way 「ある一定のやり方で」
- encourage 人 to do 「人に～するよう促す」
- cast doubt on something = suggest something that makes people doubt something or think that somebody is less honest, good, etc
- assumption 「仮説」

- there may be ~ 「～が存在するのかもしれない」
- reveal = disclose = to make something known to somebody
- link = connect
- the chemicals that transmit message between neurons 「ニューロン間にメッセージを伝える化学物質」
- neuron = a cell that carries information within the brain and between the brain and other parts of the body ; nerve cell 「神経細胞」
- neuroscientist 「神経科学者」
- monthly 「毎月の, 月一回の, 一ヶ月続く」
- ups and downs 「起伏, 浮き沈み」
- a huge body of research 「研究の大部分」 *body = main part of something
- regulate food intake 「食物摂取を調節する」
- the relative size of many the structures 「その構造体の多くの相対的なサイズ」
- brain regions 「脳の各部位」
- house something = keep something
- decision-making 「意思決定」
- involved in ~ 「～に関連している」
- spatial navigation 「空間ナビゲーション」
- surprisingly 「意外にも」
- sensory organ 「感覚器官」
- spatial perception 「空間知覚」
- complete the task 「そのタスクを完成させる」
- what's more 「その上」
- gist of something = main or general meaning of something
- brain circuits 「脳の回路」
- suppress pain 「痛みを抑える」
- painkiller 「鎮痛剤」
- appear to do 「～と思われる」
- gender difference 「男女の差」
- mental health 「心の健康」
- suffer from depression 「うつ病を患う」
- twice as often as ~ 「～よりも 2 倍の頻度で」
- typically 「一般的に」
- half as much 「半分」
- variation of something = a change, especially in the amount or level of something
- set-up = a way of organizing something ; a system

- make 人 more prone to depression 「人をより憂鬱させる傾向がある」
- antidepressant 「抗鬱剤」
- balanced by ~ 「~によってバランス（調和）が保たれている」
- be diagnosed with ~ 「~と診断される」
- with ~ in mind 「~を念頭において，~を考慮に入れて」
- in case 「~するといけないから」
- provided = if 「もし~ならば」
- supposedly 「多分，おそらく」
- are of particular interest = are particularly interesting 「とりわけ興味深い」
- infer 「推察する」
- inhibited 「抑制された」
- neglected 「無視された」
- a great deal 「多くのこと」
- by no means 「決して~ではない」
- extremely 「極めて」
- significantly 「著しく」
- somewhat 「いくらか」
- consistently = always the same
- contradictorily 「矛盾した」
- rarely 「めったに~しない」
- regularly 「規則どおりに」
- roughly 「おおよそ」
- unpredictably 「予測できないほどの」
- ethical 「倫理の」
- harmless 「有害な」
- nutritious 「栄養の」
- profitable 「利益になる」
- therapeutic 「癒す力のある，治療の」
- include ~ in 「に~を加える」
- by means of ~ 「~の手段によって」
- appear to do 「~するように見える」
- eyesight 「視力」
- foot soldiers on the front lines 「最前線の歩兵」
- behind the front lines 「前線の後ろ」
- undergo a test 「テストを受ける」
- the handle 「持ち手」

- survival of the fittest 「適者生存」
- have to do with ~ 「関係がある」
- physical or mental advantage 「身体的または精神的な強み」
- over time 「時間と共に」
- be attributed to ~ 「～に起因する」 e.g. My success is attributed to my parent's love.
「私の成功は両親のおかげによるものである」
- in direct enemy contact 「直接敵に接している」
- more often than not 「たいていの場合」
- fail the test 「その検査で不合格となる」
- concentrate on ~ 「～に注意を向ける」
- a solid paper 「内容の充実したレポート」
- suitability 「適正」
- assure 「保証する」
- embarrassed 「恥ずかしい」
- astronomy 「天文学」
- pass on ~ to their offspring 「彼らの子孫に～を伝える」
- It goes without saying ~ 「～であることは言うまでもない」
- attempt to do 「～しようと試みる」
- unfeasible 「実行に移すことができない」
- the floor of the Atlantic Ocean 「大西洋の海底」
- be in vain 「無駄になる」
- be cautious about ~ 「～に慎重である」
- once 「いったん～すれば」
- behind the times 「時代遅れ」
- step by step 「一つ一つ、 一步一步」
- for twenty years running 「20 年間連続して」
- boast A that ~ 「A を～だと自慢する」
- chaotic = in a state of complete disorder and confusion
- appalled 「愕然として」
- animated 「アニメの、 生き生きした」
- chronic 「慢性の」 ⇔ acute
- disorderly 「無秩序な」
- refined 「精製した」
- suitable 「適当な」
- feel exhilarated 「うきうきする」
- exhausted = very tired

- frightening 「ぎょっとさせる」
- stimulate 「刺激する」
- urgent 「緊急の」
- splendor = grand and impressive beauty
- breathtaking 「すごく印象的な」
- calmness 「静けさ」
- coldness 「寒さ」
- magnificence 「壮大」
- melancholy 「憂鬱」
- sightseeing 「観光」
- roam = to walk around an area without any definite aim = wander
- plow 「耕す」
- rock 「揺する」
- round 「回る, 振り向く」
- accumulate = gather together
- catch up 「追いつく」
- get lost 「道に迷う」
- pile up 「山積みする」
- out of reach = inaccessible 「人の手の届かない」
- unjust 「不公平, 不当」
- vital 「必要不可欠な」
- abnormal ⇔ normal
- available = you can get, buy or find
- integral = essential or fundamental
- feel free to do 「自由に～する」 e.g. Feel free to contact us. 「(当社まで) 遠慮なくお問い合わせ下さい」
- team medical care 「チーム医療」
- needs 「要求, ニーズ」